

2021年10月

## 福島放送本社と笹森山送信所に再エネ電気を一部導入

株式会社福島放送は、再生可能エネルギーの利用拡大とSDGsの目標に寄与するため、本社（郡山市）と笹森山送信所（福島市）にて再生可能エネルギー発電所由来の電気の一部利用を10月から導入しました。

電力会社が提供する再エネ電気プランに加入する事により、従来よりも若干の負担増となりますが、本社と笹森山送信所で使用する電力の10%が、再生可能エネルギー由来の電力を使用することになります。

これにより弊社で利用する電力の発電時に排出される年間CO<sub>2</sub>のうち、およそ85t相当が削減できます。これはスギの木6,072本が年間に吸収するCO<sub>2</sub>の量とほぼ同じ量となります。

KFBでは2020年10月より、SDGsの課題解決に向けて日々の報道・情報番組やニュース配信サイトを通じて、SDGsに関する知見や課題可決のための手段を伝えています。今回の取り組みはSDGsの目標7、13に寄与する一歩となると考えており、今回の再生可能エネルギー導入を通じて、地域社会とともに脱炭素社会の実現に貢献してまいります。